自転車事故の高額な

賠償責任の対策に取り組め

みんなの党

石川

険加入の必要性は啓発してお る自転車事故の高額賠償対策 に、早急に取り組むべきでは 区 長 これまでも賠償保 小中高生が加害者になり得

災害時のペット同行避難に 一定のルールづくりを進めよ

のひな形を明示すべきでは。 インを参考に、ルールづくり 環境省が作成したガイドラ

り、今後も継続していきたい

ドラインも参考にしたい。 ニュアル改定の際には、 区 長 避難所運営管理マ ガイ

町会連合会主催のポンプ操法 大会の参加実費を助成せよ

中でできることを検討したい 通費を公費負担とすべきでは 区 長 主催者への支援の 大会に参加する中学生の交

中野駅南口周辺地域に にぎわいの創出を



課題である。今後、駅南側地 差の解消は避けては通れない よいよ南側でも動きだそうと 域のにぎわい創出をどのよう 要である。中野駅周辺再開発 しており、南北のにぎわい格 にもつなげることが非常に重 を、中野駅南側の街の活性化 の具体的なまちづくりが、い かけとしたにぎわいの創出 中野四季の都市の開発をき 保はどうなるのか。 の活用の変更について不安を 民の中には、中野中学校跡地 のか。②堀越学園が仮校舎と のような運営協力体制をとる 続していくとのことだが、ど 中学校における避難所機能に 抱いている方も多い。①中野 以降、地域の避難所機能の確 ついては、これまでどおり継 して使用した後の平成28年度

若者の起業と一CT

コンテンツ産業への支援を

②地域防災計画で示したとお ことがないよう、具体的な協 り、地域に必要な避難所機能 力体制について協議していく。 地域の方たちに不安を及ぼす 設貸付の協定締結にあたり、 区 長 ①堀越学園との施

災害から区民を守る 医薬品の備蓄を充実せよ

ジでの関係機関の紹介や、創

区 長 ①区のホームペー

業相談において中小企業診断

士が経営や事業計画などに関

イベントを誘致してはどうか えは。③ビジネスマッチング 国へ発信することへの区の考 れたICT・コンテンツを全 援すべきでは。②中野で生ま として若者の創業を力強く支 のアドバイスを行うなど、区 融資制度の紹介や比較をして

避難所機能の確保を図れ中野中学校移転後の跡地に

らヒアリングや意見交換を行

検討を進めていく。

ついてハード・ソフト両面か

の地権者等と、まちづくりに 方々、中野三丁目駅直近地区 発の準備組合及び周辺地区の

区 長 中野二丁目の再開

に公民協働で進めるのか。

うことになっている。 地元住 学校法人堀越学園に貸付を行 地は同年6月から28か月間、 中央中学校跡地へ移転し、跡 中野中学校は平成26年に旧 る。備蓄医薬品の確保や保管 資材の備蓄に関しては、より 医療救護所への災害時調剤用 層の中身の充実が求められ 災害用医薬品の備蓄と拠点

> きと考えるが、区の見解は。 場所について早急に対処すべ

> > めに、GPS装置を活用し、

要な医薬品及び資機材、流通 について検討していく。 ついても内容を整理し、 保策、保管場所、保管体制に 備蓄も含めた医薬品などの確 ながら、現行備蓄の確認、必 長 関係機関と連携し 対応

古紙などの資源持ち去りを 資源の持ち去りが社会問題 かずちか 根絶せよ

規に罰則規定を定めては。② りを撲滅するために、関係法 根絶の姿勢をアピールするた 古紙業界との連携や持ち去り になっている。①古紙持ち去

を行っては。③地域の連携や 有して活用してはどうか。 警察への情報提供により蓄積 古紙違法持ち去り業者が持ち 込む買取業者を特定して指導 した情報を周辺自治体間で共

止効果などを研究したい。② 先行実施自治体の事例を参考 区 長 ①他自治体での抑

制に向け対象拡大を検討する。 いる。②効果的な情報連絡体 い場合、警察に通報を勧めて

区主導型のエネルギー戦略を

会議を設け、情報交換の対象 を加えた関係機関と定例的な 街関係者やタクシー業界など 警察との連携方法は。②悪質 しい投資目的詐欺に対しての を拡げて被害防止に繋げては 商法被害を防ぐために、商店 いる。①事件として確定が難 高齢者の詐欺被害が増えて

区 長 ①詐欺的要素が強

議会を通じて各地域の活動に 検討している。②社会福祉協 り、開設手順や運営組織など 生の防災士育成に協力しては 災士機構の講習会を開いて学 ⑤大学施設を利用し、日本防 で大型防災訓練を行っては。 地域住民も含め四季の森公園 者一時滞在施設の運営にあた

ップを、地域連携の中で活用

区 長 現在のハザードマ

成長戦略について問う 産業振興のための

していく方法を検討したい。

ツ産業の集積を狙い「産業振

①区ではICT・コンテン

①国や都など、さまざまな

り組みなどを普及・PRし、

造し発信していく。 ③イベン や製品、ビジネスモデルを創 これらにより新たなサービス

野に入れて検討したい。

所への派遣や支援にかかる連 生ボランティアの地域の避難 用する時の連携体制は。②学 施設を帰宅困難者のために活 誘致されたが、災害時に大学 防災活動の連携について問う トを含め多様な取り組みを視 ①四季の都市地区に大学が

図書館雑誌スポンサー制度の

との連携について検討したい 要な情報共有を図り、近隣区 と検討したい。③特別区で必 に町会や古紙回収・買取業者

詐欺被害から高齢者を守れ

区 長 ①現在、帰宅困難

⑤積極的に支援していきたい ついて、手法など検討したい ども含めた総合訓練の実施に の連携が必要と考える。④地 防災関係機関との平常時から ③地域住民や民間企業を含め、 従事してもらうことになる。 域住民や各機関の相互協力な

区内企業などに図書館の雑

ている。②産業振興拠点の取 融機関などの諸制度を紹介し

や総合訓練を計画しては。 ④

めた消防署、警察などの連携

支援融資を始め、国や都、金 する助言とともに、区の創業

携体制は。③企業、大学を含

臨海学

自由

域エネルギー供給を区主導で 備やエリア開発においての地 となる新区役所他、各施設整 や地域貢献の視点などから、 行うべきである。 区の見解は 中野駅周辺まちづくりの中核 災害時の自立性確保、環境

供給や施設整備に配慮したい 利用についても検討したい。 融通などのエネルギーの面的 地域エネルギー供給や建物間 的かつ低コストのエネルギー ネルギーの有効利用など安定 確保を図るため、再生可能エ 化や防災性、区役所の自立性 区 長 まち全体の低炭素

然体験などができる貴重な機

会であり、

学習効果も高い。

てはどうか

区の看板事業として発展させ 管し、参加対象を広げるなど

地域独自のゲリラ豪雨対策を

となる。対象者の拡大など実 あるため子ども教育部の所管

施形態を見直す場合には、改

復活を検討するべきでは。

教育長

①小学生が対象で

が必要と考える。区の考えは くり、当該区域の地域防災会 地域独自のハザードマップづ と関係機関との連携体制構築 ゲリラ豪雨が増えている

> り、現状での復活は難しい。 全確保上さまざまな課題があ

めて考えて

いく。②児童の安

業は雑誌のカバーに社名や広 らい、スポンサーとなった企 はどうか。 **告表示ができる「図書館雑誌** 誌の定期購読料を負担しても スポンサー制度」を導入して

フサポート

ビジネスの促進支

関与はないのか。②区はライ 聞くが、区の運営上の責任や のない事務所登録があるとも した。この拠点には区に実体 **興拠点」の事業共同体を設立**

保に資するものであり、 ビスの向上のほか、財源の確 について検討したい。 ンサー制度」は、図書館サー 教育長 「図書館雑誌スポ

> 対象に「海での体験事業」を 年度からは小学5・6年生を 臨海学園を廃止した。平成24 区は平成23年度、小学校の ・園の復活を検討せよ 民主党議員団 援を掲げている。ライフサポ しげお

はなく学習スポーツ担当が所験事業」は、子ども教育部で 実施している。①「海での体 海での体験事業」とは別に 。②臨海学園は自 うに展開していくのか。 参入機会を見つけてもらいた 年度から開催するライフサポ の対応ルールは運営事業者が 者が大半である区内でどのよ て行われているが、中小事業 ーにおいて、中小事業者にも など必要な対応をとる。②今 定める。区も随時、実地確認 - ト事業は大手企業で先行し トビジネス創出促進セミナ 区 長 ①不適切な利用へ

公共施設などの分煙対策を

どうか。②区民活動センター 策について、区の見解は。 煙場所がない。北口広場と南 など区有施設における分煙対 口周辺に喫煙所を設置しては 口の増加を踏まえた充分な喫 ①中野駅周辺には、昼間人

所を確保し、分煙を徹底して 知により公共空間は全面禁煙 ない場合のみ、適切な喫煙場 が求められている。 やむを得 南口は検討したい。 ②国の通 カ所あるため設置予定はない。 区 長 ①北口には既に3

区議 会だよりへのご意見、 要望などは、区議会事務局まで

〒164-8501 中野区中野4-8-1 3228 - 5585 FAX 3228 - 5693kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp